



第2回学校の在り方検討委員会

令和3年10月15日
木津川市教育委員会

本日の予定

1 討議に向けて事務局より資料提供・説明

中学校区ごとの児童生徒数の推移

学校規模による学校運営上の課題 等

2 討議

グループ討議→交流→グループ討議→全体討議→まとめ

3 その他

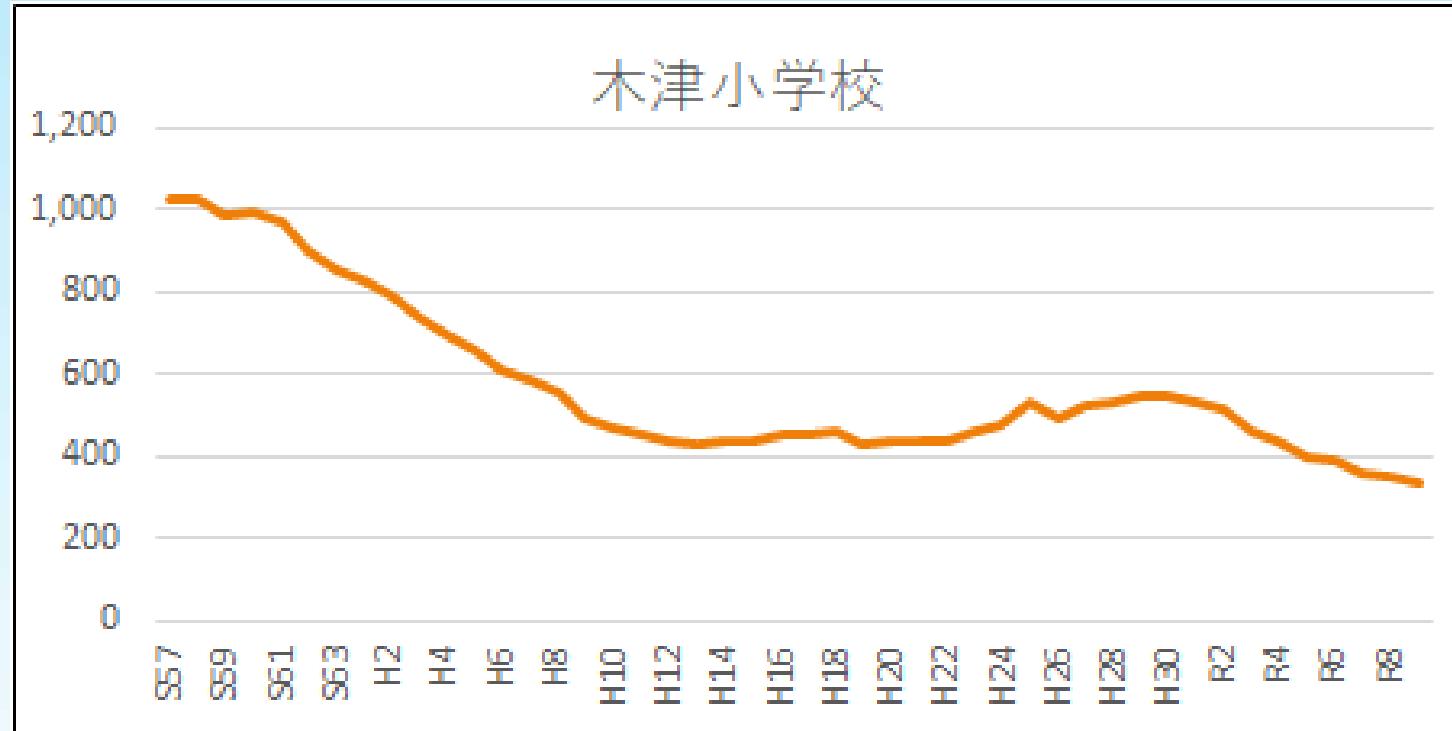
事務局より諸連絡

中学校区ごとの 児童・生徒数の推移



木津中学校区 木津小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



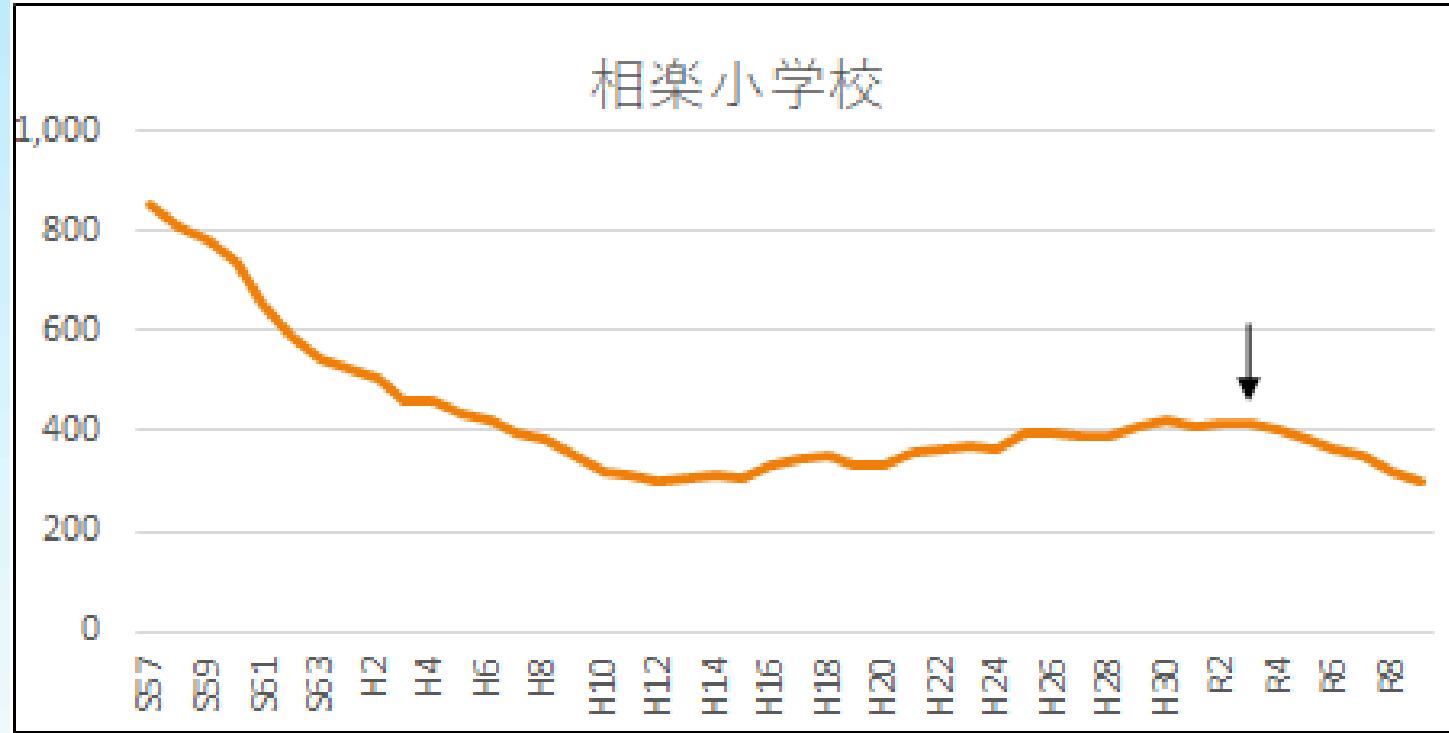
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	53	50	50	66	56	61	336
R9 クラス数	2	2	2	2	2	2	12

※全学年2クラス規模となる見込み

木津中学校区 相楽小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



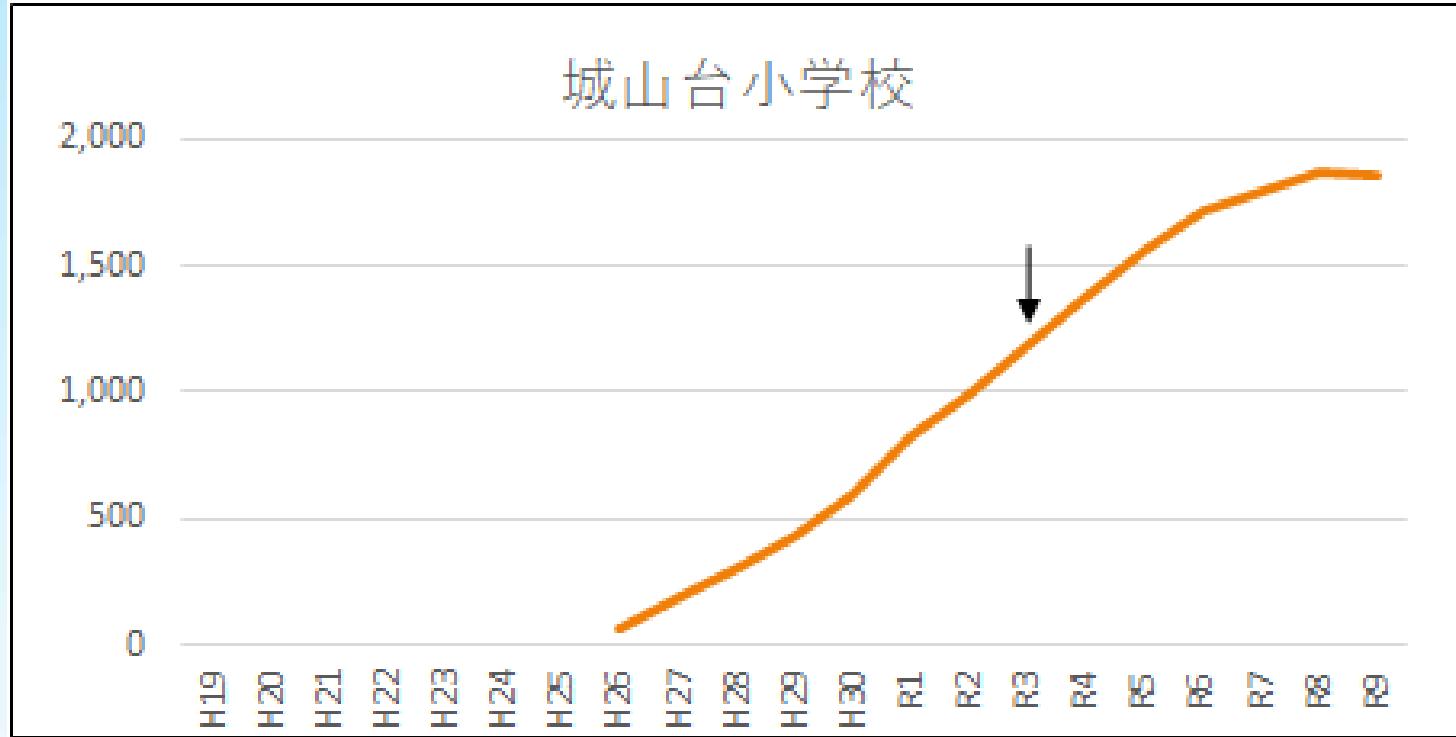
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	35	37	63	52	58	54	299
R9 クラス数	1	2	2	2	2	2	11

※令和9年度以降は、1クラスと2クラスの学年が混在する見込み

木津中学校区 城山台小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



令和9年度の児童数・クラス数

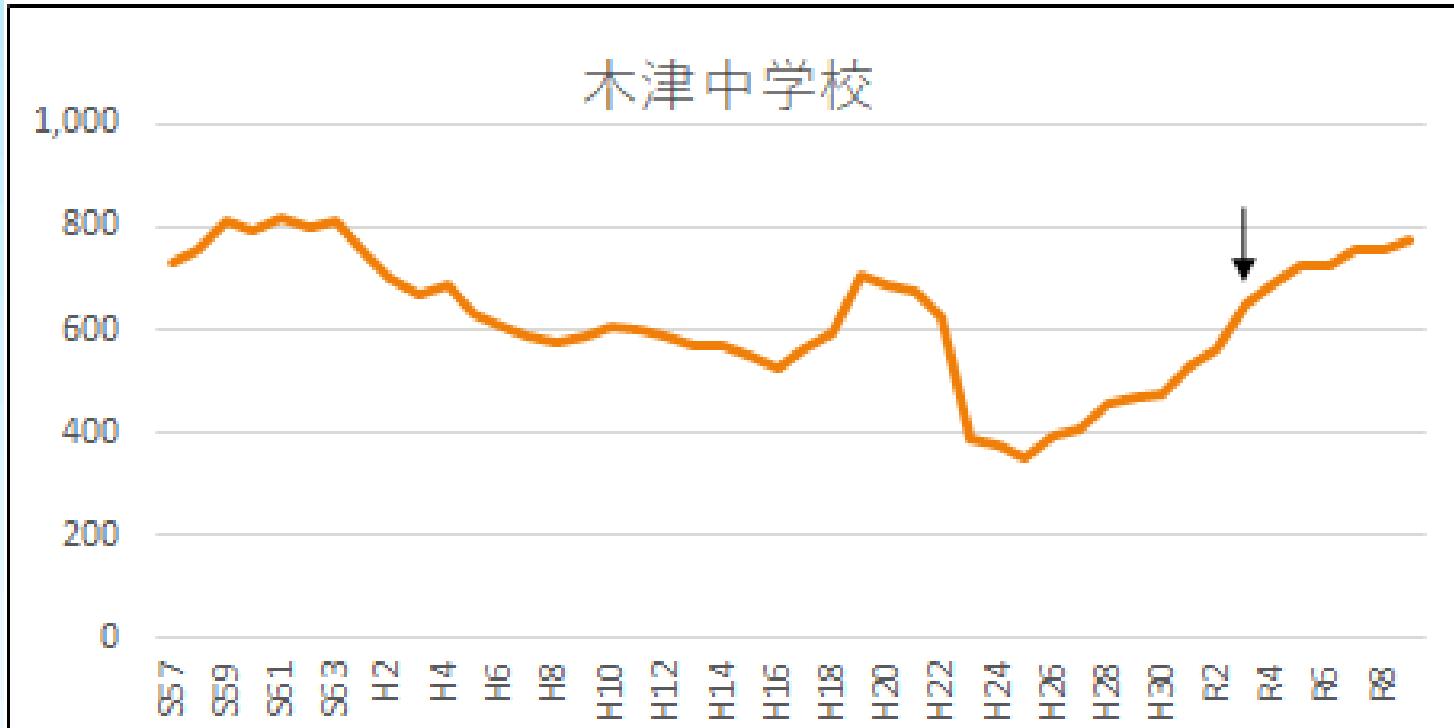
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	260	299	322	330	339	302	1852
R9 クラス数	8	9	10	10	10	9	56

※令和8・9年度がピークと見込んでいる



木津中学校

- ・R3.5.1現在の木津小・相楽小・城山台小児童数をスライドさせたもの
- ・令和5年度からは、城山台9～13丁目児童は木津南中学校へ進学
- ・進学率をかけて算出



令和9年度の生徒数・クラス数

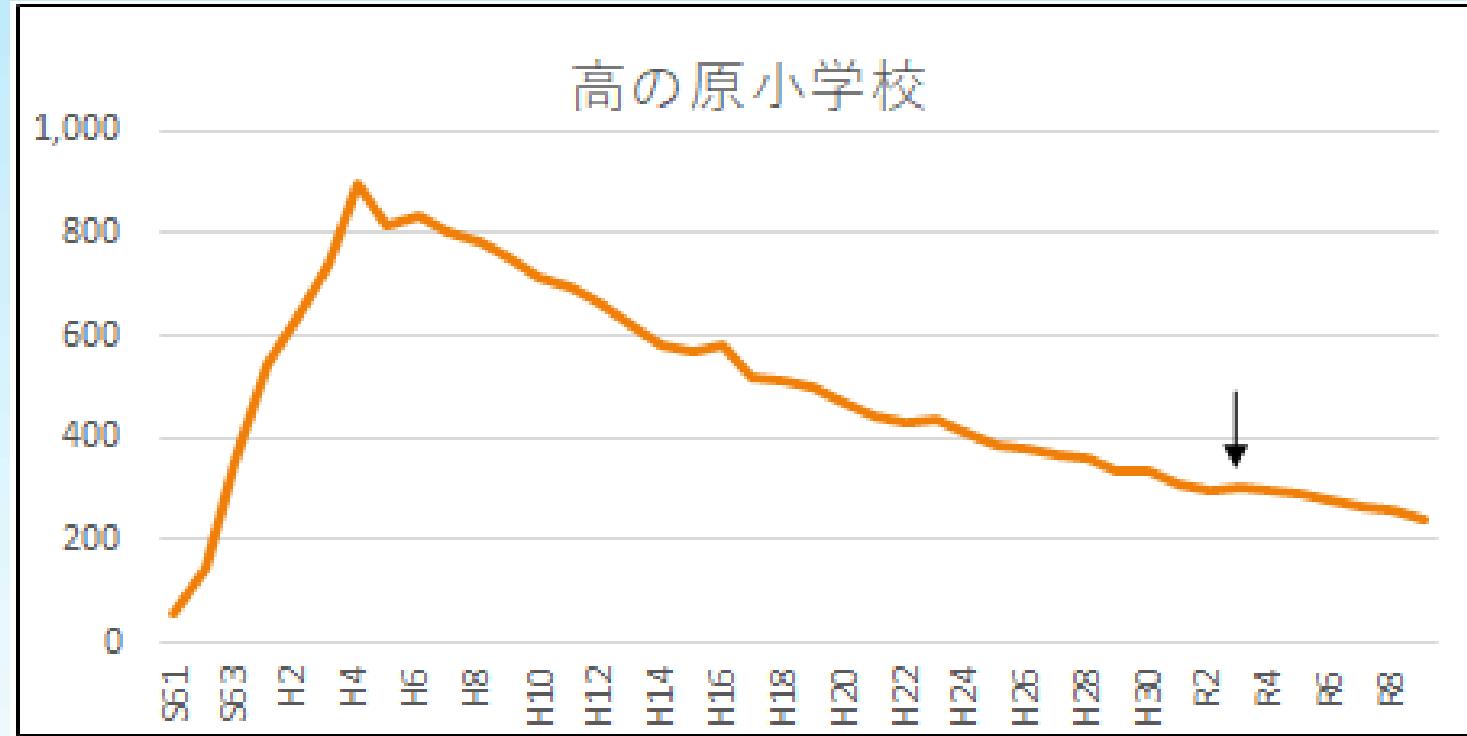
	1年	2年	3年	計
R9生徒数	263	241	273	777
R9 クラス数	7	7	7	21

※城山台小の児童数増により令和12～13年度がピーク クラス数は23クラス程度となる見込み



木津第二中学校区 高の原小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



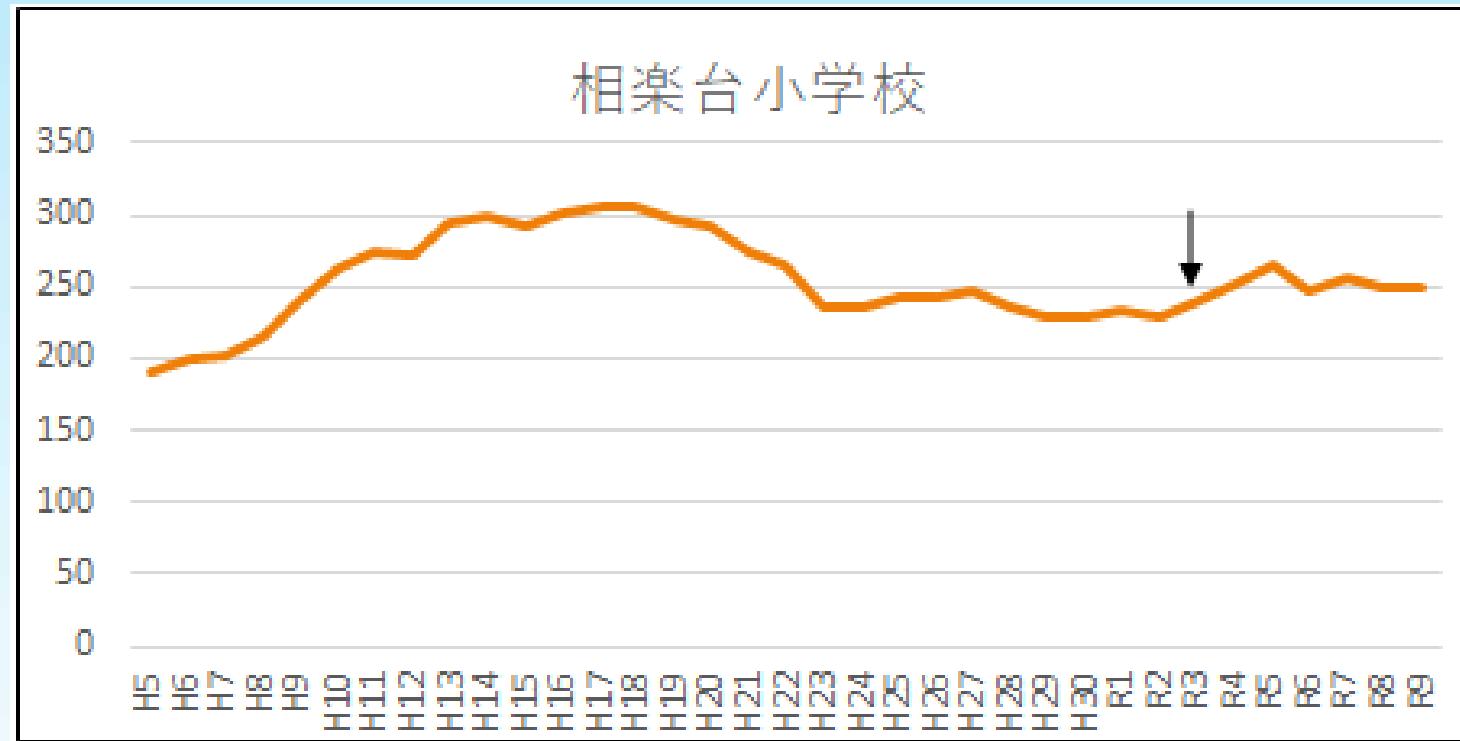
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	37	38	44	40	39	44	242
R9 クラス数	2	2	2	2	2	2	12

※全学年2クラス規模となる見込み

木津第二中学校区 相楽台小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



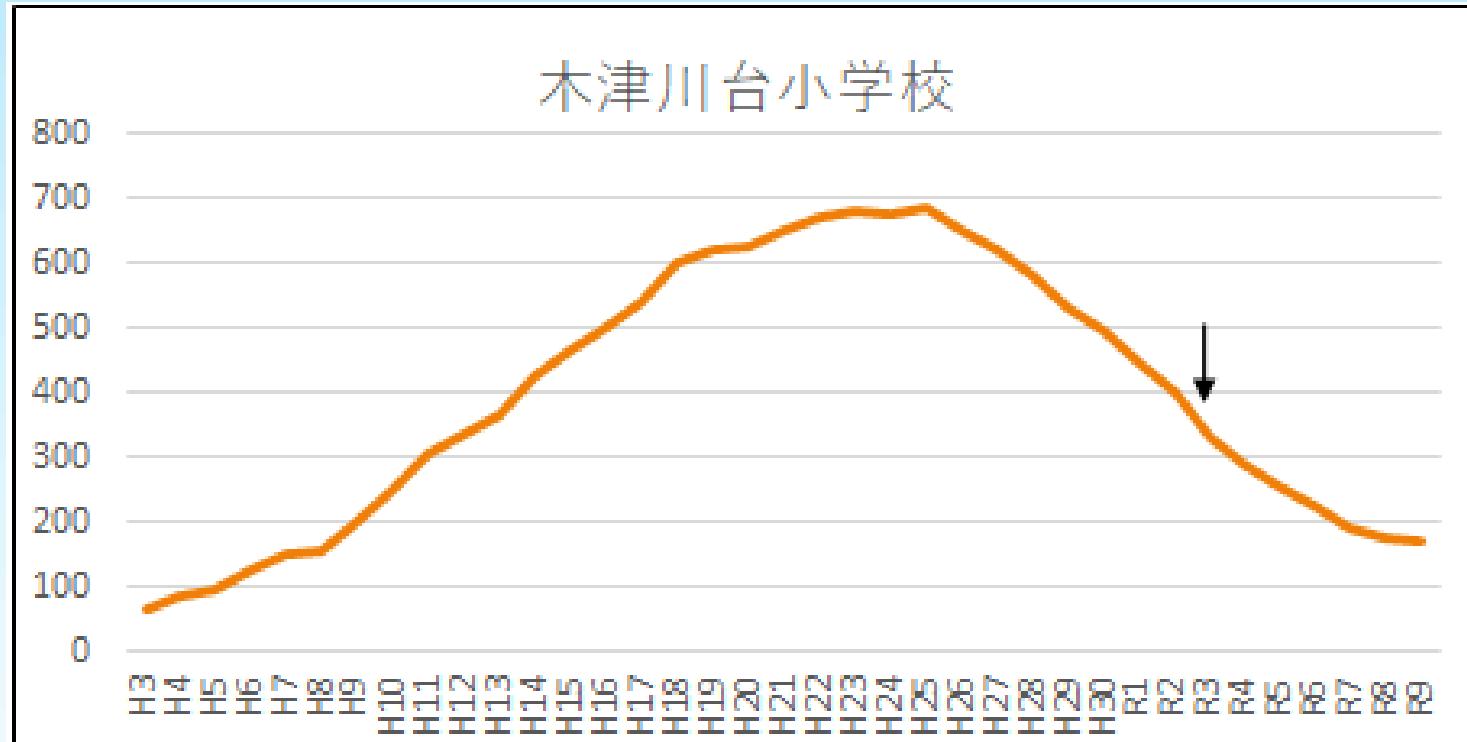
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	40	31	51	33	46	48	249
R9 クラス数	2	1	2	1	2	2	10

※2クラスと1クラスの学年が混在する見込み

木津第二中学校区 木津川台小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



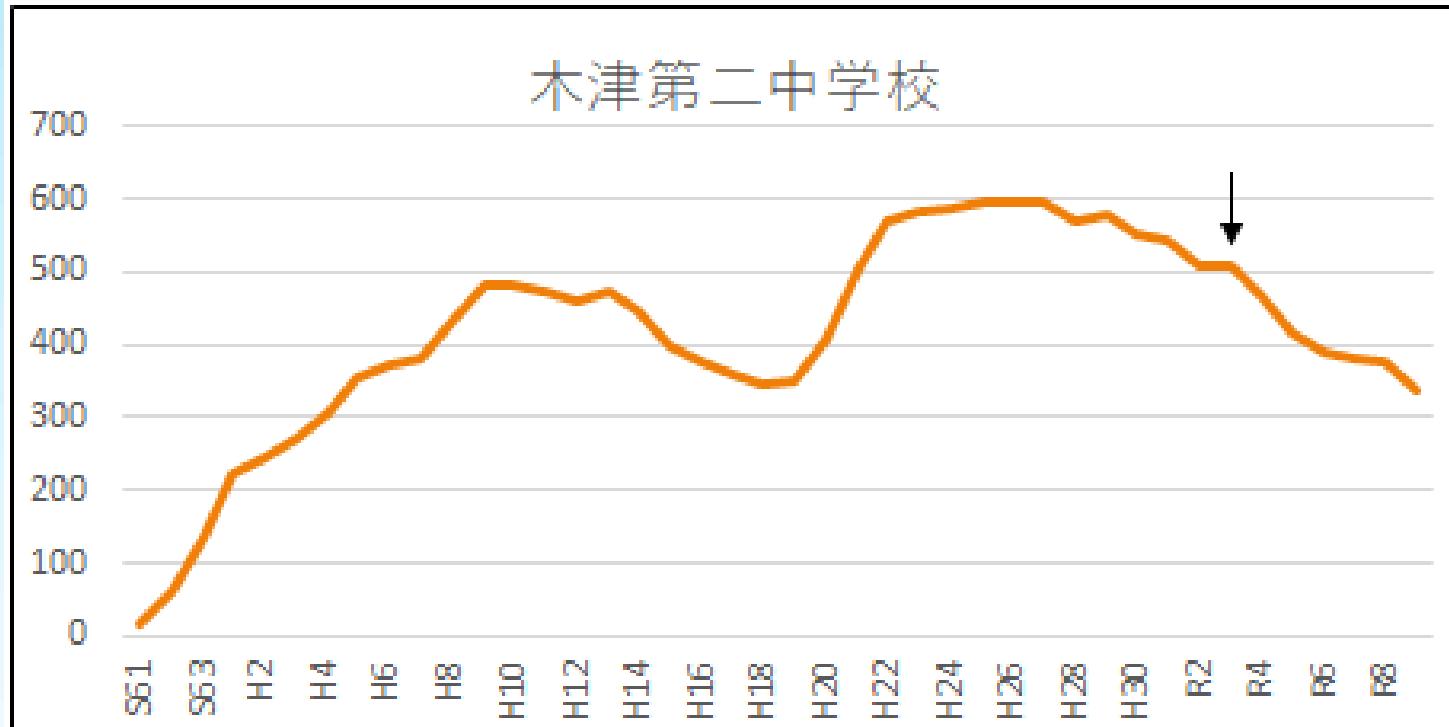
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	23	26	26	31	26	38	170
R9 クラス数	1	1	1	1	1	2	7

※令和10年度以降は全学年1クラス規模となる見込み

木津第二 中学校

- ・R3.5.1現在の高の原小・相楽台小・木津川台小児童数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



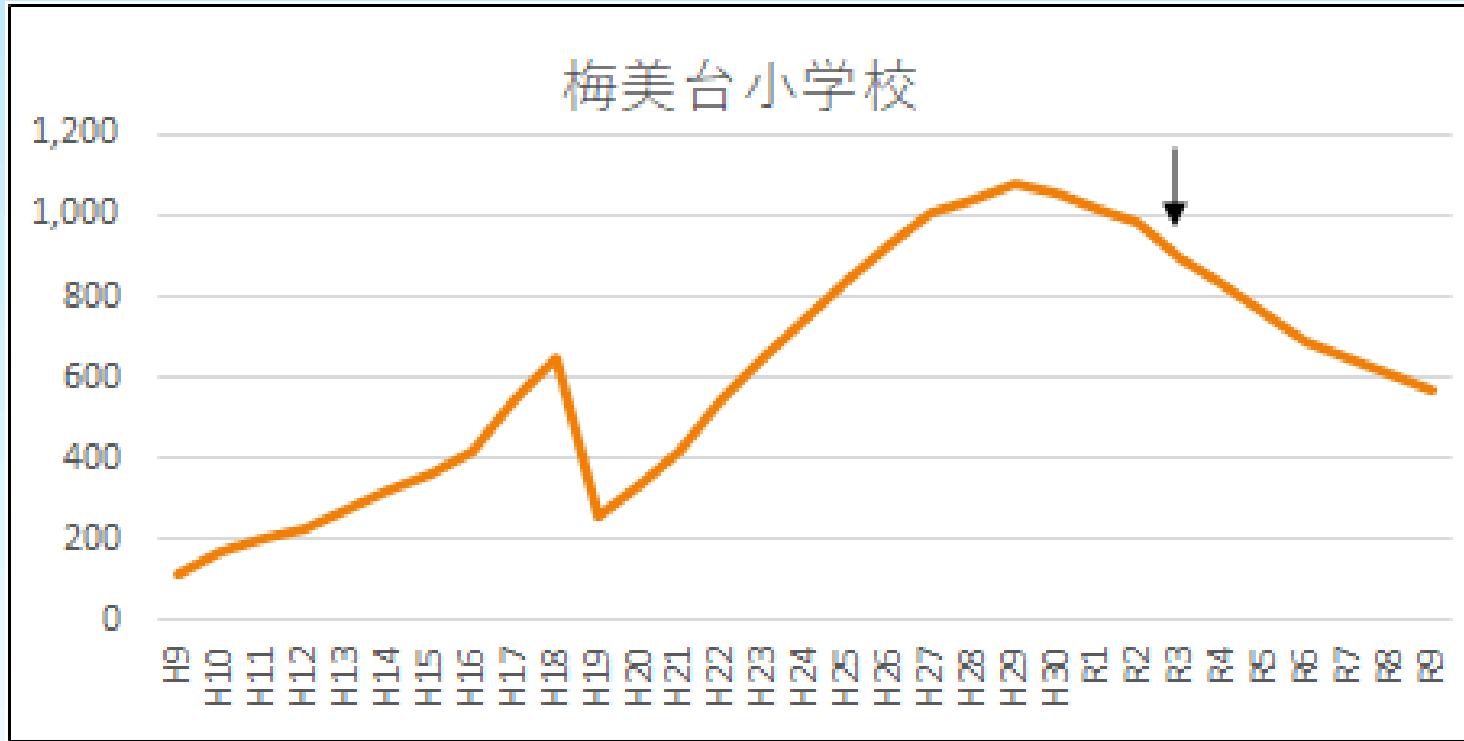
令和9年度の生徒数・クラス数

	1年	2年	3年	計
R9生徒数	101	107	129	337
R9 クラス数	3	3	4	10

※令和10年度以降は全学年3クラス規模となる見込み

木津南中学校区 梅美台小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



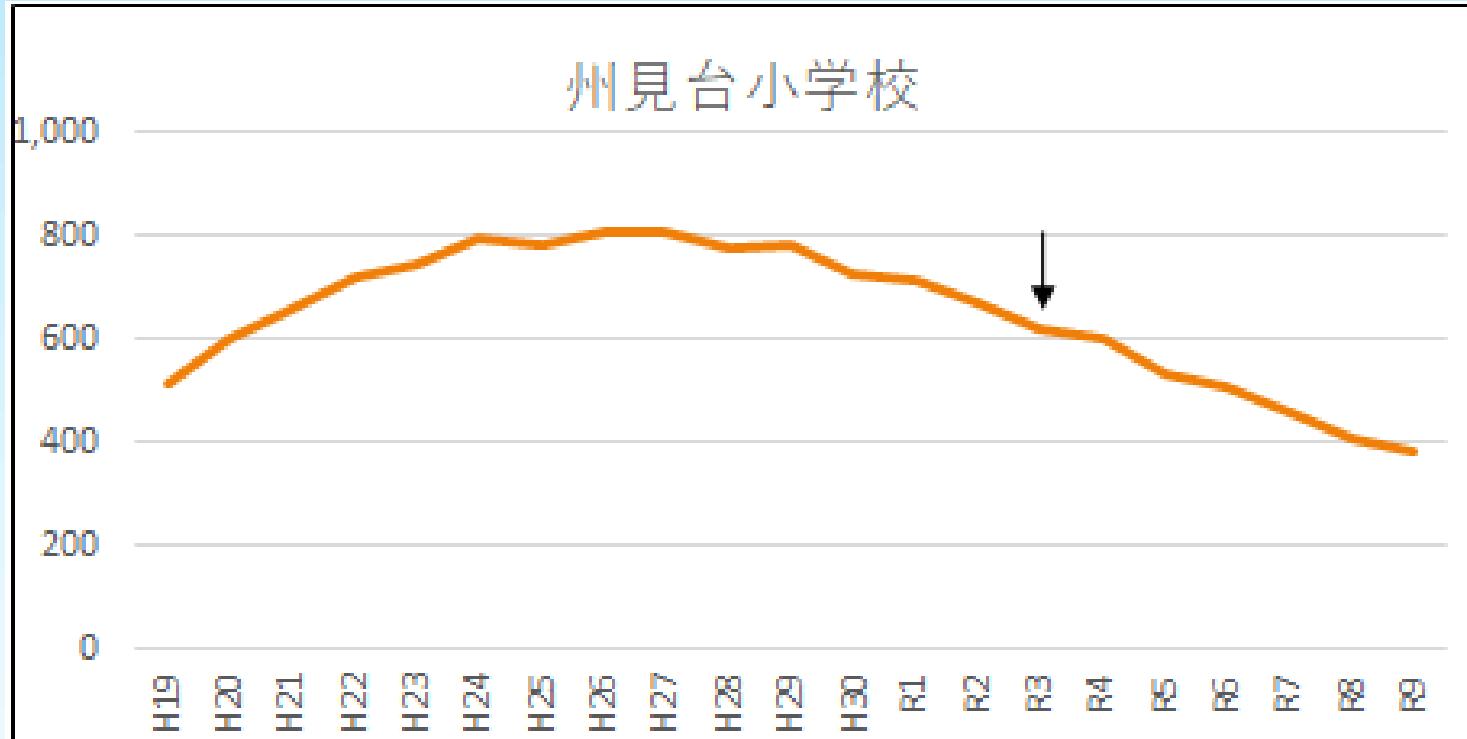
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	72	96	100	95	95	108	566
R9 クラス数	3	3	3	3	3	4	19

※徐々に減少傾向

木津南中学校区 州見台小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



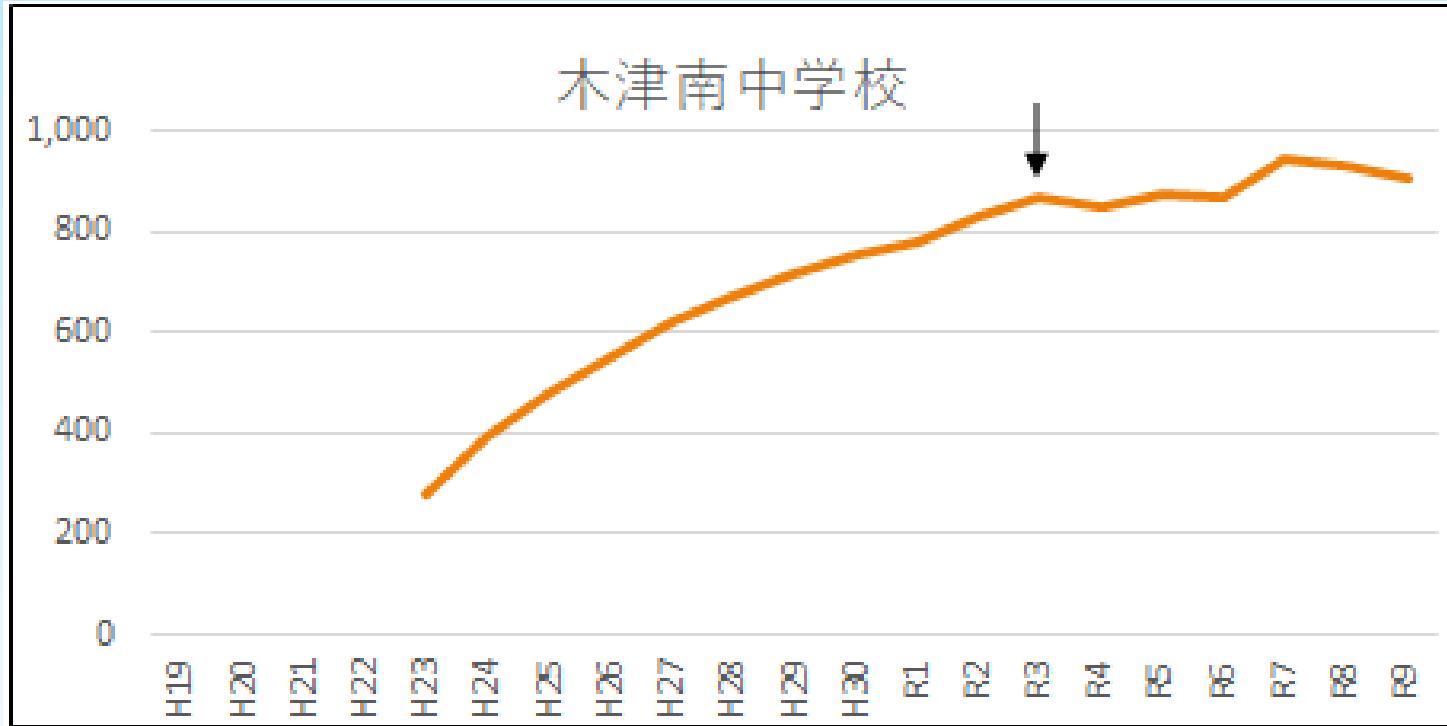
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	53	66	56	69	58	83	385
R9 クラス数	2	2	2	2	2	3	13

※徐々に減少傾向

木津南 中学校

- ・R3.5.1現在の梅美台小・州見台小・城山台小児童数をスライドさせたもの
- ・令和5年度からは、城山台9～13丁目児童は木津南中学校へ進学
- ・進学率をかけて算出



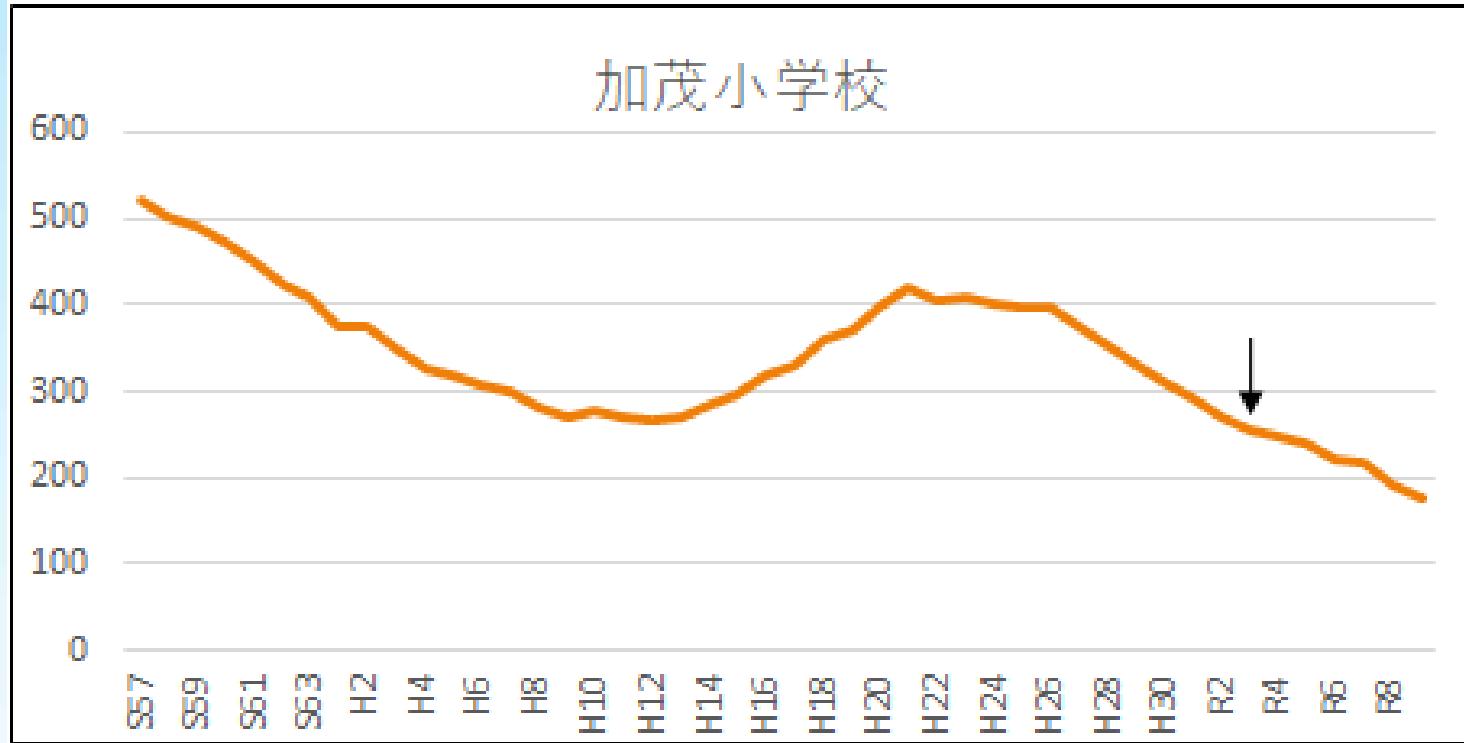
令和9年度の生徒数・クラス数

	1年	2年	3年	計
R9生徒数	277	312	318	907
R9 クラス数	7	8	8	23

※令和7・8年がピーク 24クラス規模となる見込み

泉川中学校区 加茂小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



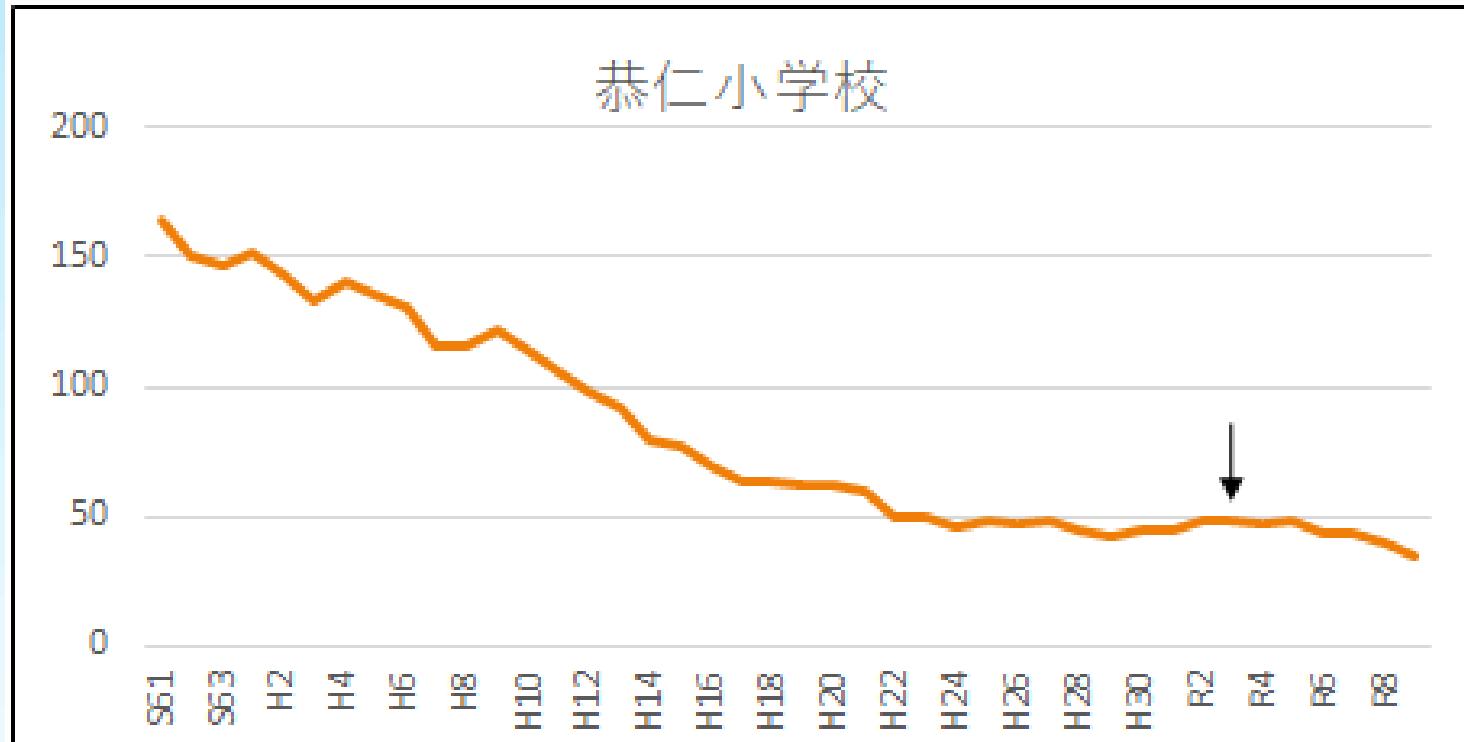
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	24	20	28	33	32	38	175
R9 クラス数	1	1	1	1	1	2	7

※令和10年度以降は全学年1クラスとなる見込み

泉川中学校区 恭仁小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



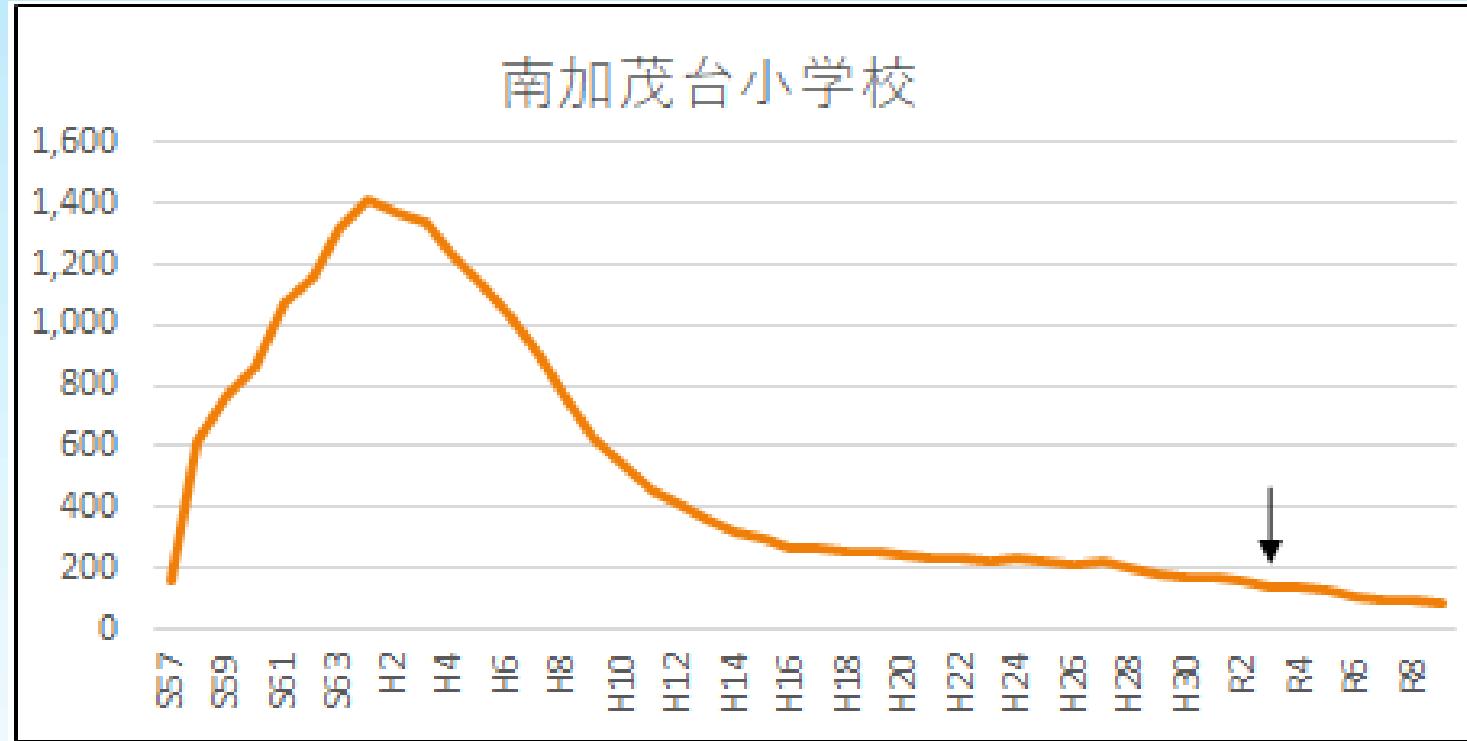
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	3	5	4	4	7	6	29
R9 クラス数	1	1	1		1	1	5

※令和4年度以降は複式学級が構成される見込み

泉州中学校区 南加茂台小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



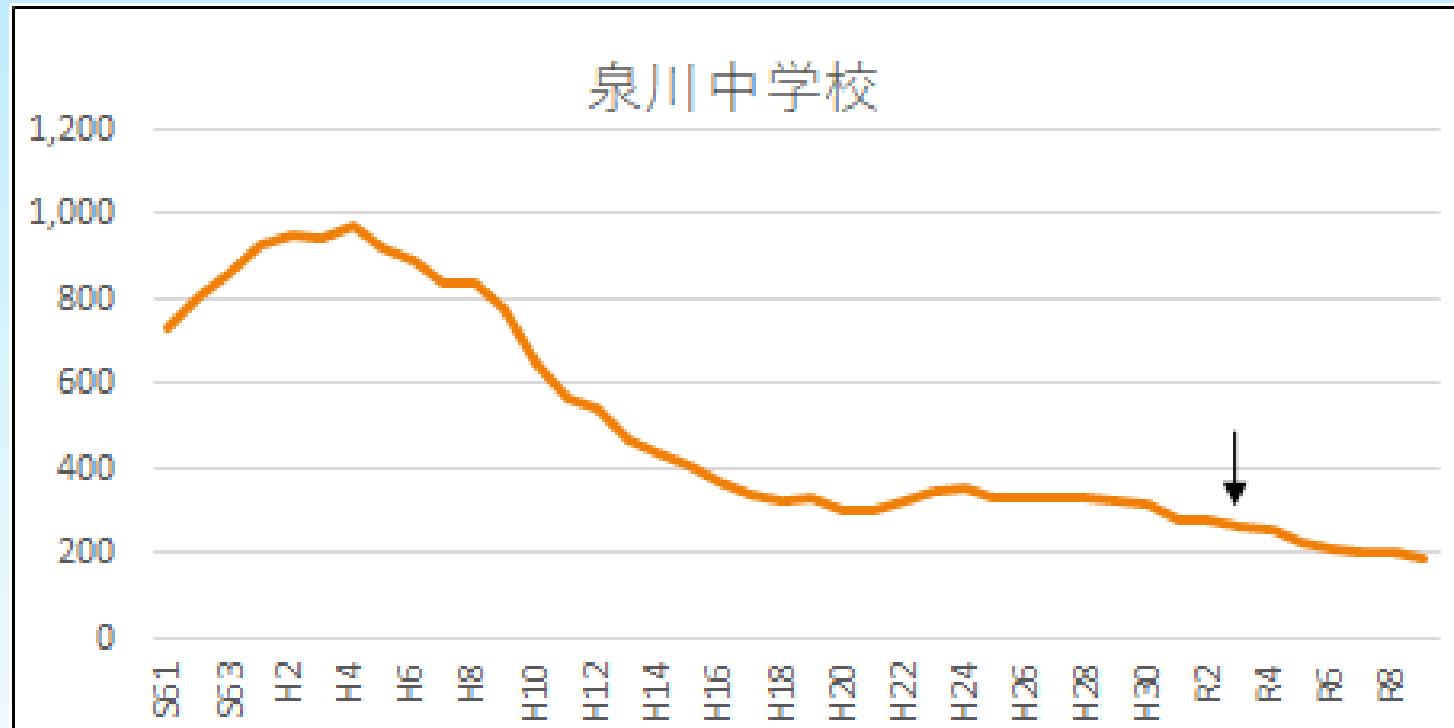
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	12	14	16	13	16	14	85
R9 クラス数	1	1	1	1	1	1	6

※令和3年度以降は全学年が單学級となる見込み

- ・R3.5.1現在の加茂小・恭仁小・南加茂台小児童数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出

泉川中学校



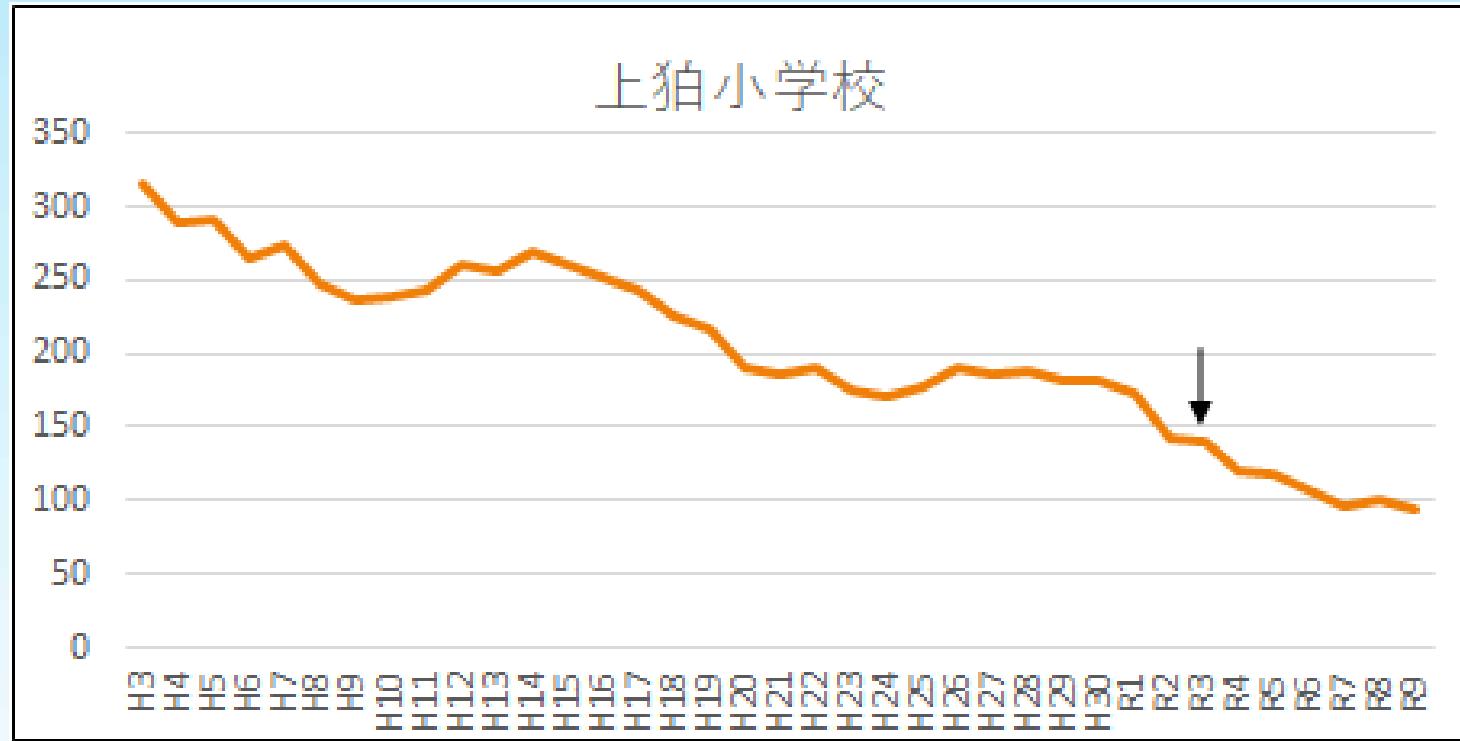
令和9年度の生徒数・クラス数

	1年	2年	3年	計
R9生徒数	60	68	58	186
R9 クラス数	2	2	2	6

※小学校の児童数減少に伴い徐々に減少する見込み

山城中学校区 上狛小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



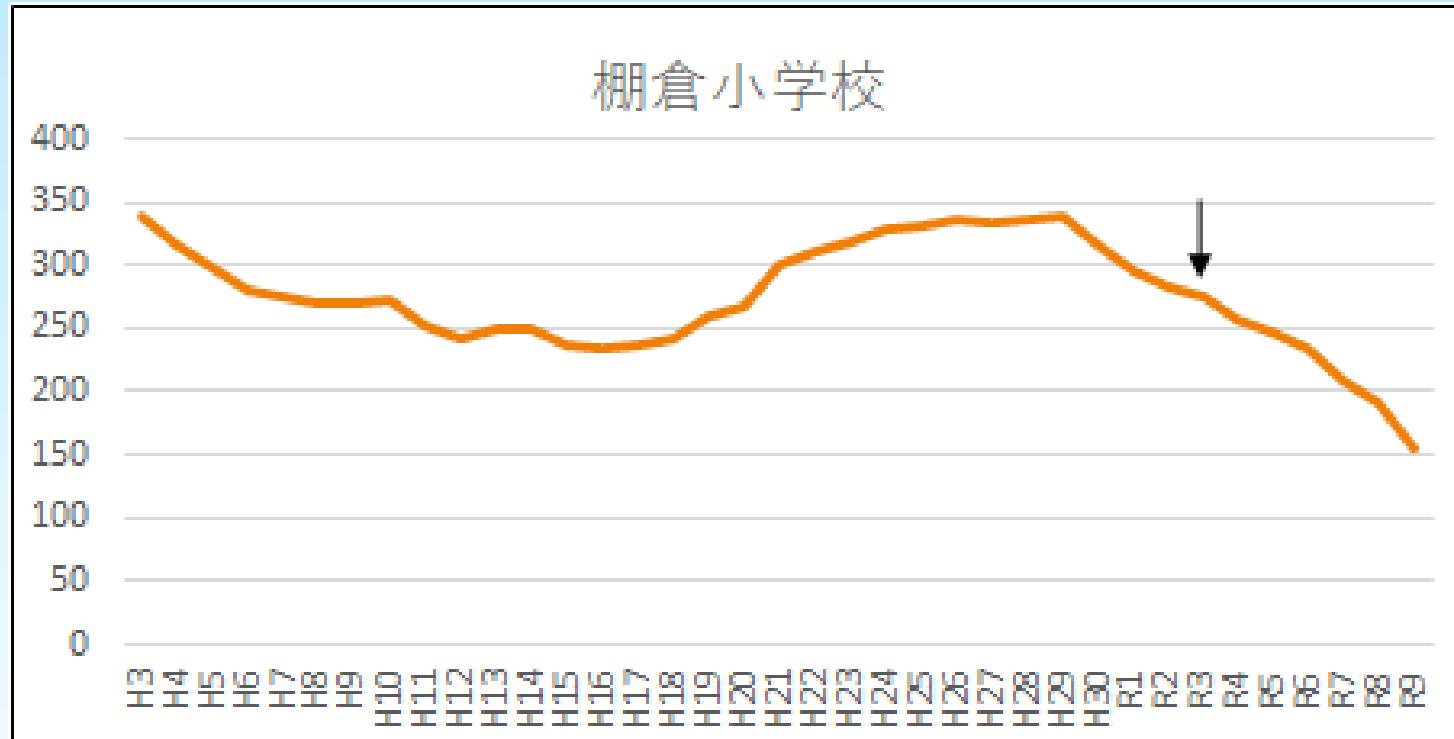
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	16	18	14	12	18	17	95
R9 クラス数	1	1	1	1	1	1	6

※令和2年度以降は全学年が単学級となる見込み

山城中学校区 棚倉小学校

- ・R3.5.1現在の未就学児数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



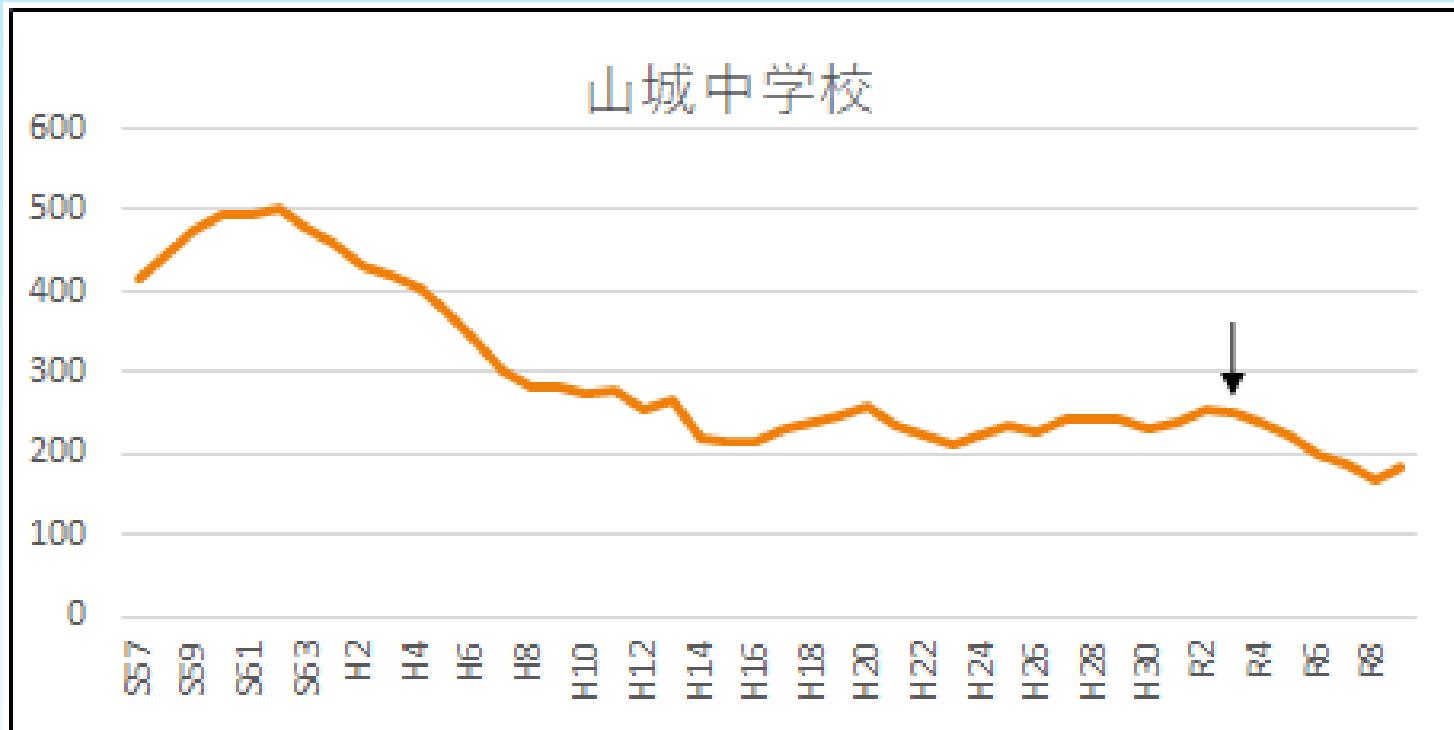
令和9年度の児童数・クラス数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R9児童数	17	20	22	22	46	30	157
R9 クラス数	1	1	1	1	2	1	7

※令和11度以降は全学年が单学級となる見込み

山城中学校

- ・R3.5.1現在の上狛小・棚倉小児童数をスライドさせたもの
- ・進学率をかけて算出



令和9年度の生徒数・クラス数

	1年	2年	3年	計
R9生徒童数	67	48	67	182
R9 クラス数	2	2	2	6

※小学校の児童数減少に伴い全学年2学級となる見込み

学校規模による 学校運営上の課題



学校規模の定義

〔学校教育法施行規則 第41条〕

小学校の学級数は、12学級以上18学級以下を標準とする。ただし、地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りではない。(同法第79条 中学校については小学校の規程を準用する。)

- 適正規模校 … 12学級以上18学級以下
- 小規模校 … 12学級を下回る場合
 - ・複式学級が存在する規模(1~5学級)
 - ・クラス替えができない規模(6学級)
 - ・全学年ではクラス替えができない規模(7~8学級)
 - ・半分以上の学年でクラス替えができる規模(9~11学級)
- 大規模校 … 25学級以上の規模
- 過大規模校 … 31学級以上の規模

小規模校の考え方られる課題

- ① クラス替えができない。
→人間関係や相互の評価が固定化される。
- ② クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができない。
→社会性やコミュニケーション能力が身につきにくい場合がある。
- ③ クラスの枠を超えた多様な指導形態がとりにくい。
- ④ 児童生徒から多様な発言が引き出しにくく、授業展開に制約が生じる。
- ⑤ 協働的な学びの実現が困難となる場合がある。
→男女比の偏りや少人数の中、多様な物の見方や考え方、表現の仕方に触れることが難しい。

小規模校の考えられる課題

- ⑥ 運動会、修学旅行等の学校行事、球技や合唱・合奏のような集団学習の実施に制約が生じる場合がある。
→切磋琢磨する環境の中で意欲や成長が引き出されにくい。
- ⑦ 教員と児童生徒との心理的な距離が近くなりすぎる。
→教員への依存心が強まる可能性がある
→進学等の際に大きな集団への適応に困難を来す可能性がある。
- ⑧ 班活動やグループ分けに制約が生じる。
〔教員から見た側面〕
- ⑨ 教員一人あたりの校務負担が大きい。
- ⑩ 平日の校外研修や研究協議会に参加することが困難となる上、教員同士の指導技術の相互伝達がなされにくい。

大規模校の考えられる課題

- ① 学校行事等において係や役割分担のない子が現れる。
- ② 異学年交流の機会が設定しにくい。
→一人が活躍する場や機会が少なくなる可能性がある。
- ③ 同学年でもお互いの顔や名前を知らない場合がある。
→児童生徒間の人間関係が希薄化する場合がある。
- ④ 教員集団として、児童一人ひとりの個性や行動を把握することが困難。
→きめ細かな指導を行うことが困難であり、問題行動が発生しやすい。
- ⑤ 運動会、校外学習等の学校行事に制限がかかる。
→体験活動の場が少なくなる可能性がある。

大規模校の考え方られる課題

- ⑥ 一人あたりの校舎面積、運動場面積が著しく狭くなる場合がある。
 - ⑦ 特別教室や体育館、プール等の利用にあたって、授業の調整や割当が難しくなる。
→**教育活動の展開に支障**が生じる場合がある。
- [教員から見た側面]
- ⑧ 校長が一体的なマネジメントを行ったり、教職員が十分な共通理解を図ったりすることが難しくなる。
→**学校運営上、支障**が生じる場合がある。

木津川市が目指す 教育の方向性（再掲）



木津川市が目指す教育

～9年間を見通した新しい時代の義務教育～

非認知能力

困難を乗り越えものごとを成し遂げる力や人間関係を築く力等

自己肯定感を高め、あらゆる他者を価値ある存在として認め多様な人々と協働する

〈急激に変化する時代を踏まえる〉

- 社会の在り方が劇的に変わる「Society5.0時代」の到来
- 新型コロナウイルス感染拡大など先行き不透明な「予測困難な時代」

【個別最適な学び】

主体的に取り組み、自分の可能性を最大限伸ばす

【協働的な学び】

対話や協働を通じて新しい解や納得解を生み出す



受け身ではなく変化を前向きに受け止め、社会・人生・生活を、人間ならではの感性を働かせてより豊かにする必要性

討議のススメ



討議の観点

児童生徒数
の推移

木津川市が
目指す教育

規模による
学校運営上
の課題

9年間を見通した新しい時代の義務教育

多様な他者と協働
した探究的な学び

個別最適な学び

教職員の資質・
能力の向上

保幼小連携



9年間を見通した
教育課程

インクルーシブ
教育の推進

I C T 活用
G I G A スクール

学校施設設備の
整備

木津川市の
10年先を見据え…

木津川市における望ましい学校について討議を！

いざ！討議

10年先を見通した、木津川市のいろいろな「いい学校」について考え話し合おう。

